



佐藤さんの小かぶ・キャベツ



奥様とネットを片付けていく姿は、まさに「息ぴったり」です。



実はもちろん、葉っぱも美味しい小かぶです。



佐藤さんの真心がこもった、姿も最高に美しく味も最高に美味しいキャベツです。

★健康な土で育つからこそ出来る健康な野菜

葉物部会のリーダーの1人の佐藤さんは、この時期はたくさんの作物を作っています。9月下旬から出荷を開始した小松菜に続き、小かぶ、そしてキャベツの出荷も始まりました。

佐藤さんの野菜作りの基本は「土をしっかりとやること」。「土作りさえ出来ていれば、あとは何でも育つからな」と言います。そのために1年半～2年寝かした自家製堆肥を入れ、緑肥を育て、連作を避け、1度作物を作ったら出来るだけその畑は休ませます。そうすることで土作りが出来ると言います。

また、今の時期のかぶは冬に出すものよりもわざと株間をあけて広々としたスペースでしっかりと育てています。「好みもあるけど、最初にぐぐっと大きく成長させた野菜の方が、柔らかくて美味しいと思うよ」

キャベツも同様に、土作りが出来た畑で育てたので、1つ1つがしっかりとしていて、まさに健康な野菜は健康な土から育つということが目に見えてわかるんです。

今の時期の小かぶやキャベツは防虫ネットで囲っていますが、出荷の1週間～10日ぐらい前にはあえてネットを外します。「ネットも多少は光を遮るからな。だからネットを外して外の空気に触れさせて、シャキッとさせてから出荷するんだ」

元気いっぱい佐藤さんが健康な畑で育てた生命力溢れる美味しいお野菜を食卓へどうぞ♪

小かぶ・キャベツはメンバーの持ち回りで出荷していきます。

【産地情報】

◎小かぶ、キャベツ、大根の出荷が始まっています。

◎紅はるか、新人参は11月から出荷開始予定です。